

小須戸地区公民館

近年、クマやイノシシ、サルなどが人里に降りてきて作物を食い荒らしたり、人を襲ったりするニュースが報道されています。そうした現代的・社会的課題について一緒に考え、学びませんか？

身近な 害獣

- 日時 令和6年6月14日(金) 午後7時～8時30分
●会場 小須戸まちづくりセンター 2階 研修室1・2 (秋葉区小須戸120番地1)
●講師 あきは害獣プロジェクト 村上 勝行 さん



昨年5月に金津地区で撮影されたクマの画像

- 内容 ①秋葉区における被害の現状 ②害獣と遭遇したら ③効果的な害獣対策について ④質疑応答
●参加費 無料
●定員 20名(先着順)
●申し込み期間 令和6年5月15日(水曜日)～6月10日(月曜日)
●申し込み方法 小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715 (平日9時～17時の間) 参加者のお名前・住所・連絡先電話番号をお伝え下さい。

※当日、風邪症状(37.5度以上の熱・せき)のある人は参加できません。

公民館事業紹介

こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館 〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120番地5 TEL (0250)25-5715 FAX (0250)38-5210 E-mail kosuda.city@city.niigata.lg.jp

公民館ホームページ



メッセージ

着任あいさつ



小須戸出張所長 松屋 賢治さん

小須戸地区の皆さまはじめまして。小須戸出張所長に着任いたしました松屋と申します。皆さまには日ごろから出張所業務にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

秋葉区のビジョンに掲げる将来像「里山と水に囲まれて花と緑あふれる笑顔咲きそろうまち」そのものではないかと改めて感じているところです。

出張所は、地域における身近な行政窓口として日常生活に直結する行政サービスを提供するとともに地域の皆さまのまちづくり活動の支援を行っています。微力ではありますが、皆さまのお力になれるよう努力してまいります。よろしくお願いたします。



小須戸地区公民館

リバーサイド シネマ



土手の上の老人福祉センターで定期的に映画や、懐かしい小須戸のホームビデオ映像の上映会を行っています。お仲間を誘って、懐かしい映画や映像を鑑賞してみませんか

- 上映日時と作品 第3回 令和6年6月11日(火) 上映時間:13時30分～15時00分 初の2本立て上映!! 『かあちゃん』(60分) ほかに1本
●会場 小須戸老人福祉センター(秋葉区小須戸3870-2) ※注意事項 映画のみの鑑賞は無料ですが、浴室を利用される場合別途利用料が必要です。駐車場が少ないため、お車でのご来館はご遠慮ください。
注1:市内60歳以上:100円、市内60歳未満:250円、小中学生:120円、市外大人:450円

作品介绍

女手ひとつで4人の子供を育てるお勝は、情が厚く、評判の女だった。だが裕福になるにつれてお金に汚くなり、いまでは金の亡者といわれている。食い詰めの勇吉がそのうわさを耳にし、夜中、お勝の金を狙って強盗に入ったが...



- 申し込み不要・当日直接会場へお越しください。
●問い合わせ 小須戸地区公民館 0250-25-5715
●協賛 高齢者クラブ百寿会
※当日、風邪症状(熱・せき等)のある人は参加できません。

小須戸地区公民館

庭木剪定講習会



昨年の講習の様子

- 日時 令和6年6月22日(土) 午前9時半～11時半 ※荒天により屋外の作業が難しい場合、小須戸まちづくりセンターで講義を行います
●会場 中間木公園(秋葉区小須戸320番地) 駐車場がありませんので、お車で越しの方は小須戸まちづくりセンター(秋葉区小須戸120番地1)の駐車場におとめください。
●講師 県立植物園職員 樹木医 田中良明さん
●対象 成人 ●参加費 無料 ●定員 30名(先着順)
●持ち物 筆記用具・剪定ばさみ・軍手・飲み物・汚れてもいい服装で
●申込方法 小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715 (平日9時～17時の間)に参加者のお名前・住所・連絡先電話番号をお伝え下さい。
●申込期間 5月15日(水)～6月14日(金)
※当日、風邪症状(37.5度以上の熱・せき等)のある人は参加できません。

小須戸文化協会サークル紹介 vol.8 「ロマンドール 小須戸教室」

(協力:小須戸文化協会)

ロマンドール小須戸教室は、毎月第1、第3水曜日の午後1時～4時に小須戸まちづくりセンターで活動しています。

ロマンドールは基になる顔と胴体が一体になった素焼きのボディに専用の粘土を薄く伸ばして布のように着せ付けたり、粘土を着色や混色して色彩豊かに装飾し完成させます。

4月17日(水)の活動日では、加藤芳子先生の優しいお言葉と丁寧な指導で、5人の会員それぞれが制作していました。

作る人の個性が生きる世界で一つだけの作品づくり。皆さん笑顔で楽しく活動しています。

見学・入会希望の方は活動日に直接会場へお越しください。



取材当日の活動の様子



講師作品(ブローチ)



編集委員のつばやき

先日、小須戸文化協会の総会に参加させていただいた。年々会員数やサークル数が減少する一因として、最近は動画投稿サイトなどを見て独学で趣味を楽しむ方も多く聞くが、人とのつながりが希薄な昨今、「サークルに参加することで同じ趣味を持つ仲間同士が『つどい・まなび・つながる』対面形式の良さをもっと再認識して欲しいなあ。」と思った。(ひ)



